

みんなで作ろう！ あじま

夢あじま

第60号

ホームページ <http://ajimamachikyo.com>

Instagram <https://www.instagram.com/ajima.machikyo/>

◆発行日 令和7年12月19日
◆発行者 味間地区まちづくり協議会
◆連絡先 丹波篠山市立四季の森生涯学習センター内
TEL/FAX 079-506-1165
Email:ajima.machikyo@iris.eonet.ne.jp
火・金曜日 午前9時～午後1時



味間のようす

人口 9,370人(男4,525人 女4,845人)
世帯数 4,214世帯 (令和7年11月末現在)

第13回

味間のまちを歩こう会を開催しました

令和7年
11月22日(土)

恒例の味間のまちを歩こう会。今回は市立四季の森生涯学習センターを出発し、兵庫県立丹波並木道中央公園を往復するコース。

日ごろ、歩きなれている方には短めの7.3kmでしたが、園内に到着後、①見晴台コース、②遊具遊び、

③公園内自由散策の選択制を採りました。昼食時には、あたたかい豚汁、参加賞として記念タオルと和菓子がプレゼントされました。さらに、お楽しみ抽選会も初めて実施。

当日は約80人の参加者があり、

ベビーカーを押して親子で一緒に歩いていただいたご家族もありました。晩秋の味間地区を歩いて、それぞれの「秋」を楽しまれた様子がとても印象的でした。

ご参加いただいた皆さん、スタッフの皆さん、お疲れさまでした。



第13回 味間のまちを歩こう会

令和7年11月22日(土)

主催：味間地区 まちづくり協議会

あじま修徳塾・第3回を開催しました

尼崎市国際交流協会会長、尼崎えびす神社宮司の太田垣亘世さん

を講師に迎え、令和7年11月26日(水)、味間小学校であじま修徳塾・第3回「グローバ

ル人になろう～世界を見たら、もっとふるさとが好きになる～」を開催しました。同校児童5・6年生と味間地区住民が参加しました。

講演の依頼に行った際、「未来を生きる児童に夢をもって世界を舞台に活躍して欲しい。でも、ふるさとでも活躍して欲しい」と無茶なテ

ーマをお願いしましたが、さすがが世界を経験した方は視野も考えも広いです。テレビや新聞で見聞きしたようにわか知識ではなく、経験者としての確かな説得力がありました。

世界、ふるさとで活躍する味間小学校児童に期待しています。



あじまの光の饗宴2025

Festival of the lights in AJIMA

味間地区まちづくり協議会では、さみしいJ R篠山口駅周辺を何とかしようと、令和7年11月29日(土)から12月25日(火)までの間、「希望の光」と「優しい音色」をテーマにイルミネーションとオルゴールBGMを設置。さらに、12月6日(土)には「あじま朝市&あじま駅前ライブ&あじマルシェ」を開催しました。あじま駅前ライブには、市内だけでなく、亀岡市や西脇市からも出演いただきました。出演いただきました皆さん、スタッフの皆さんありがとうございました。



▲法貴佳代さん(亀岡市)



▲笹ばんだ(黒岡)



▲レレ演歌あいちゃん(西脇市)



▲みずほオカリナ(曾地口)



▲Oto_Toy(オトトイ)



▲丹波篠山国際博覧会登場



▲あじま朝市

あじま朝市
あじマルシェ

お買い上げに
感謝、感謝



▲あじマルシェ



▲特別出演 ちめいど雄介



▲大盛りあがりの会場



▲西口広場



▲東口広場



事業所紹介

住吉台こどもクリニック PART 2



そんな時に思い浮かんだのが丹波篠山だったのです。この町との縁は10年前にさかのぼります。毎年4月に旧市街で障害のある人もない人も音楽を通じてバリアフリーな街を作ろうという「とっておきの音楽祭」が開催されています。仙台で25年ほど前に始まったこの音楽祭はその後、全国各地にネッ

トワークを広げているのですが、10年ほど前に熊本で開催されたときに主だった出演者と今年のトピックスとなる出演者を音楽祭の前日に細川護熙元首相のお屋敷で前夜祭をやるという機会があり、数年前からの常連で呼ばれた私たちと、その年から音楽祭を開催するという篠山からのキャラバン隊がともに出演しました。

その時の篠山のみなさんの演奏力が非常に高く、仲良く楽しそうに演奏する姿に感銘を受け、ステージを終わったところでのギター談義

から始めてお友だちになったのが篠山との出会いでした。

その際の「ぜひ遊びに来て下さい」という言葉を真に受けて、1カ月後には大阪で開催された学会を抜け出して初めて篠山入りしました。市内各地を案内していただき、多くの方をご紹介いただき、「お城のあるまちの人たちは背骨が通っているなあ」というのが第一印象でした。

なかでもとりわけ「すごいぞ!」と感心したのが「まちづくり協議会」のシステムです。それぞれの地

〒669-2231 丹波篠山市住吉台3-6
TEL.079-556-8270

住吉台で小児科のクリニックを開設されている栗山智之さん。丹波篠山市へ来られた経過や思いを3回にわたり掲載します。

区が独自性をもって、しっかりとシステムを回して地域づくりをしているという姿でした。「人づくり」「まちづくり」が大好きな私には新鮮な驚きでした。

そこから篠山にぞっこんになり、音楽祭に出演したり、デカンショを踊りに来たりするなど、毎年、数回遊びに来るようになりました。

そこで、中標津での閉院を考え始めたとき「希望を持って移住したい」という気持ちを満たしてくれるのが篠山だったのです。

開業する以上は以前に暮らして

いた中標津町での20年間のよう「よそ者だけど役に立つ」と思っていただきたい一心で、広い敷地を確

保し、もともと大きな建物にさらに多目的ホールを増設しました。(以降、次号に続きます)



引き続き手洗いの励行など基本的な感染防止対策に取り組みましょう

3つの密を避けましょう

密 換気の悪い閉空間

密 多数が集まる集場所

密 間近で会話や発声をする接場面

あじまの話題とお知らせ

■味間小学校PTA・三世代交流会を開催しました

味間小学校PTA三世代交流会を令和7年12月2日(火)、味間小学校で開催しました。当日は、1年生と福寿会がコマ回し、あやとり、おじゃみ、ブンブンこま、けん玉で交流しました。



■篠山口駅周辺を良くする会を設置しました

令和6年9月にJR篠山口駅周辺まちづくり会議が策定した「JR篠山口駅周辺まちづくりビジョン」の早期実現をめざす新たな組織として令和7年度総会で提案しましたとおり、味間地区まちづくり協議会広報部会内に令和7年10月4日(土)、「篠山口駅周辺を良くする会」を設置しました。

数多くの委員会があり、皆さんに分かりやすい名称とするため、「篠山口駅周辺を良くする会」にしましたので、ご理解ならびにご協力をお願いします。

篠山口駅周辺を良くする会は委員15人となっており、弁天、大沢新、杉、中野の各自治会長ならびに推薦者らで構成されています。会長ならびに副会長は次のとおりです。

会長 溝端義男(弁天)
副会長 小野田芳史(大沢)

■新三田駅周辺を視察研修しました

篠山口駅周辺を良くする会では、令和7年11月24日(月・振休)、民間事業者の出店が著しい新三田駅周辺(三田市福島)を訪問。これまでの取り組み経過や今後の課題を聞かせていただくとともに、三田市福島地区の皆さんに篠山口駅周辺も見てくださいました。



▲新三田駅周辺



▲篠山口駅周辺

■味間小学校の行事案内

味間小学校の今後の学校行事は次のとおりです。

①オープンスクール

日時 令和8年1月22日(木)
1～4時間目(8:40～12:10)

対象 保護者・地域住民

②給食試食会

日時 令和8年1月22日(木)
12:10～13:10

対象 保護者

③参観日

日時 令和8年2月25日(水)
5時間目(13:40～14:25)

対象 保護者

④卒業式

日時 令和8年3月23日(月)
開式:午前9時

対象 保護者

■丹南中学校の行事案内

丹南中学校の今後の学校行事は次のとおりです。

①1・2年生参観日

日時 令和8年3月12日(木) 午後
対象 1・2年生保護者のみ

②卒業式

日時 令和8年3月17日(火) 午前
対象 3年生保護者のみ

■第5回うたはなカフェ・あじま

日時 令和8年3月25日(水)
午後1時30分～3時30分

場所 おとわキラリ棟
(旧味間幼稚園おとわ園跡)

内容 春のお茶会 抹茶点出し
和菓子付き

参加費 100円



あじまフォトコンテスト2025

作品募集

テーマ

輝く丹波並木道中央公園
はる・なつ・あき・ふゆ



AJIMA.MACHIKYO



締め切り 令和8年4月21日(火)

募集部門・応募方法

一般の部

デジタルカメラ等で撮影した写真(A4サイズ)を持参または郵送して応募

最優秀賞 1点(賞状・賞品)
優秀賞 2点(賞状・賞品)
入選 5点以内(賞状・賞品)
参加賞 応募者全員

Instagramの部

instagramでアカウント名「ajima.machikyo」を検索し「#あじまフォトコンテスト2025」をつけて投稿

最優秀賞 1点(賞状・賞品)
優秀賞 1点(賞状・賞品)

応募者の中から抽選で5人に記念品を贈呈

問い合わせ 味間地区まちづくり協議会

広報部会
協力者・
原稿募集

広報部会では、広報紙「夢あじま」の編集・発行にご協力いただける方を募集しています。また、掲載希望原稿も随時募集していますので、事務局(079-506-1165)までお気軽にお問い合わせください。味間地区の皆さんのご協力と情報提供をお待ちしています。